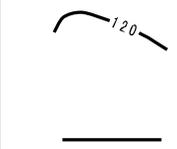
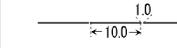
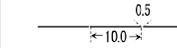


土地利用等

大分類	分類コード		名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
	レイヤ	項目データ		500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
土地 植 生 等	63	40	砂れき地 (未分類)	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 S 挿入位置	点	E5			2	1. 砂れき地は、砂又はれきで覆われている土地に適用する。 2. 砂れき地は、その範囲を植生界（図式分類コード63-01）の記号を適用して表示し、中央部に砂れき地の記号を表示する。			
			砂れき地		一般													
		41	砂地	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 S 挿入位置	点	E5			2	砂で覆われている土地をいう。			
		42	れき地	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 G 挿入位置	点	E5			2	れきで覆われている土地をいう。			
		45	干潟	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 挿入位置	点	E5			2	低潮位において海面上に表れる砂泥地をいう。			

地形等

大分類	分	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考		
				500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値	
																			レイヤ
地形等	高線	01	等高線（計曲線）	一般 道路 河川			等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm） _____	線	E2		有	4	0mの主曲線及びこれより起算して5本目ごとの主曲線をいう。地図情報レベル1000以下は5mごと、2500では10mごと、5000では25mごとの等高線を表示する。	○	等深線を含む。				
							120...2.0（地図情報レベル500） 120...1.5（地図情報レベル1000）									注記	E7		4
							等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm） _____	線	E2		有	4							
			120...1.5	注記	E7		4												
			02					等高線（主曲線）	一般 道路 河川			等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm） _____				線	E2		有
				17...2.0（地図情報レベル500） 17...1.5（地図情報レベル1000）	注記	E7						4							
		等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm） _____		線									E2		有	2			
		82...1.5	注記		E7		4												
		03		等高線（補助曲線）				一般 道路 河川			等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm） _____	線	E2		有	2	補助曲線は、緩傾斜地又は複雑な地形を示す地域等で主曲線だけでは地形を適切に表現できない部分について、主曲線の1/2の間隔に表示する。	○	等深線を含む。
6.5...2.0（地図情報レベル500） 6.5...1.5（地図情報レベル1000）	注記		E7			4													
等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm） _____							線				E2		有	2					
0.5	注記		E7			4													
15...1.5							注記	E7		4									
一般					_____	線					E2		有	2					
		15...1.5	_____	注記	E7			4											

地形等

大分類	分	分類コード	項目	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考							
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値						
																				レイヤ	データ				
地形等高線等	71	04	等高線 (特殊補助曲線)	一般 道路 河川	1.0 ← 5.0 →	等高線を取得 標高値は属性数値 (単位: mm)					線	E2		有	2	主曲線の1/4の間隔の等高線で、補助曲線で適切な地形表現ができない部分について適用する。	○	等深線を含む。							
						11.5 2.0 (地図情報レベル500)					注記	E7			4										
						11.5 1.5 (地図情報レベル1000)																			
						05	凹地 (計曲線)	一般 道路 河川	10.0 ← 0.5 →	高い方を左にみるように等高線を取得 標高値は属性数値 (単位: mm)					線				E2	有	有	4	人工構築物との合成で生じた以外の凹地をいい、0mの主曲線及びこれより起算して5本目ごとの主曲線をいう。	○	等深線を含む。
										12.0 2.0 (地図情報レベル500)					注記				E7			4			
										12.0 1.5 (地図情報レベル1000)															
		05	凹地 (計曲線)	一般	3.0-10.0 ← 0.5 →	高い方を左にみるように等高線を取得 標高値は属性数値 (単位: mm)					線	E2	有	有	4	1. 凹地は、人工構築物との合成で生じた以外の凹地をいい、凹地を示す等高線の長径が図上5.0mm以上のものは、凹地 (大) を、それ未満のものは凹地 (小) を適用する。 2. 凹地 (大) は、等高線の内側に長さ0.5mmの短線をおおむね3.0mm間隔に付して表示する。ただし、凹地を示す等高線が長大な場合は、短線の間隔をおおむね10.0mmまで適宜広げることができる。	○	等深線を含む。							
						12.0 1.5					注記	E7			4										
		06	凹地 (主曲線)	一般 道路 河川	10.0 ← 0.5 →	高い方を左にみるように等高線を取得 標高値は属性数値 (単位: mm)					線	E2	有	有	2	人工構築物との合成で生じた以外の凹地をいい、1mごとの等高線をいう。	○	等深線を含む。							
						1.0 2.0 (地図情報レベル500)					注記	E7			4										
						1.0 1.5 (地図情報レベル1000)																			
一般	3.0-10.0 ← 0.5 →			高い方を左にみるように等高線を取得 標高値は属性数値 (単位: mm)					線	E2	有	有	2	凹地 (計曲線) (図式分類コード71-05) の適用を参照。	○	等深線を含む。									
				1.0 1.5					注記	E7			4												

地形等

大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
地形等高線等	71			07 凹地（補助曲線）	一般 道路 河川		高い方を左にみるように等値線を取得 標高値は属性数値（単位：mm） 	線	E2	有	有	2	人工構築物との合成で生じた以外の凹地をいい、主曲線の1/2間隔の等高線をいう。	○	等深線を含む。				
							6.5 2.0（地図情報レベル500） 6.5 1.5（地図情報レベル1000）									注記	E7		
				08 凹地（特殊補助曲線）	一般 道路 河川		高い方を左にみるように等値線を取得 標高値は属性数値（単位：mm） 	線	E2	有	有	2				凹地（計曲線）（図式分類コード71-05）の適用を参照。	○	等深線を含む。	
							1.5 1.5												注記
99 凹地（矢印）	一般		高い方を左にみるように等値線を取得 標高値は属性数値（単位：mm） 	線	E2	有			2	人工構築物との合成で生じた以外の凹地をいい、主曲線の1/4間隔の等高線をいう。	○	等深線を含む。							
			4.25 2.0（地図情報レベル500） 4.25 1.5（地図情報レベル1000）										注記	E7					
			高い方を左にみるように等値線を取得 標高値は属性数値（単位：mm） 										凹地（小）は、凹地を示す等高線と直行する長さ2.0mm～4.0mmの矢印を、高い方から最低部の方向に向けて表示する。 終点側に矢を自動発生して表示する						

地形等

大分類	分層	レイヤ	分類コード	項目データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考		
						500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値	
地形等	72		01	土がけ(崩土)	一般道路 河川	一般	1.0 2.0 1.0 1.0 (土) 2.5 3.5	上端線 低い方を右に取得 補助記号は自動発生して表示	11	線	E2	有	2	土砂の崩壊等によって自然にできたがけ状の急斜面をいう。頂部を示す線と射影部を示す短線を頂部から最大傾斜方向へ2.0mmまで表示し、それ以上の射影部は下端を破線で表示する。	○						
								下端線 高い方を右に取得	12												
								図郭に対して平行垂直入力 (土) 挿入位置	点								E5	4			
								上端線 低い方を右に取得 補助記号は自動発生して表示する	11								線	E2	有	2	1. 土がけとは、土砂の崩壊等によって自然にできた急斜面をいい、急斜面の正射影を表示する。 2. 土がけの表示は、頂部を実線で表示し、傾斜を示す短線は頂部を示す実線から最大傾斜方向に最大図上2.5mmを表示し、それ以上の場合には正射影の下端を破線で表示する。 3. 前項において、正射影の幅が図上1.0cm以上の場合には、適宜の位置に(土)の記号を添えて表示する。
								下端線 高い方を右に取得	12												
								図郭に対して平行垂直入力 (土) 挿入位置	点								E5				
一般道路 河川	一般	1.0 0.5 2.0	上端線 補助記号は自動発生して表示	11	線	E2	有	2	表土が雨水によって流出した裂溝の状態をいい、土がけの記号で表示する。												
下端線			12																		
一般	0.5 0.75 最大2.5 最小1.5 直径0.3	1点目 上端中央 2点目 下端(方向点) 輪郭形状(三角形、円)は自動発生して表示	線	E2		雨裂とは、表土が雨水によって流出した状態をいい、その正射影を表示する。ただし、規模の大きなものは土がけ(図式分類コード72-01)の記号を適用する。															
一般道路 河川	一般	1.0 1.0 最小1.0 最大10.0	上端線 低い方を右に取得	11	線	E2	有	2	台地又はたい土等の周辺の傾斜が急で、等高線で表現するのが困難又は景況が明らかにならない地形をいい、土がけの記号で表示する。												
下端線 高い方を右に取得			12																		
			補助記号は自動発生して表示																		

地形等

大分類	分区分類	分類コード	項目	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
地形等	72	06	洞	口	一般 道路 河川				記号表示位置の点と向きを示す方向を取得 	方向	E6	有		2	自然に形成された石灰洞、溶岩洞、トンネル等をいう。洞の向きに合わせて表示する。				
					一般			記号表示位置の点と向きを示す方向を取得 	4						洞口とは、自然に形成された穴をいい、著名なものは、その入口に正射影の方向に一致させて記号を表示する。ただし、鉛直方向のものは、図郭下辺に記号を直立させて表示する。				
		11	岩	が	け	一般 道路 河川				上端線 低い方を右に取得 補助記号は自動発生して表示 下端線 高い方を右に取得 図郭に対して平行垂直入力 	11	線	E2	有	2	岩土地ががけ状になっている状態をいう。頂部を山型に、傾斜を示す短線を頂部から最大傾斜方向に表示する。		○	
						一般			上端線 低い方を右に取得 補助記号は自動発生して表示 下端線 高い方を右に取得 図郭に対して平行垂直入力 	12	点					E5	4		
						一般			上端線 低い方を右に取得 補助記号は自動発生して表示する 下端線 高い方を右に取得 図郭に対して平行垂直入力 	11	線	E2	有	2	1. 岩がけとは、岩でできた急斜面をいい、急斜面の正射影を表示する。 2. 岩がけの表示は、頂部を山型に表示し、傾斜を示す短線は頂部を示す線から最大傾斜方向に、壁面を示す短線は傾斜を示す短線と直角に表示する。傾斜を示す短線は、最大図上2.5mmを表示し射影部の下端を破線で表示する。 3. 前項において、正射影の幅が図上1.0cm以上の場合には、適宜の位置に(岩)の記号を添えて表示する。		○		
						一般			上端線 低い方を右に取得 補助記号は自動発生して表示する 下端線 高い方を右に取得 図郭に対して平行垂直入力 	12					点	E5		2	
12	露	岩	一般 道路 河川				高度の高い方を右にみる形で界線を取得 	線	E2	有		2	一部を地表に露出する岩石をいい、河岸及び海岸等で露出している岩石を含む。						
			一般			高度の高い方を右にみる形で界線を取得 	1. 露岩とは、一部を地表に露出する岩石をいい、河岸及び海岸等で露出している岩石を含むものとする。 2. 露岩の表示は、その景観を適直総描又は修飾し、記号を組み合わせて表示する。この場合斜面上に表示する岩は、高い側の線を一部省略して表示する。												

地形等

大分類	分	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ				線号	適用	備考				
				レイヤ	項目	500	1000		2500	5000	取得方法	図形区分				データ	レコード	方向	属性数値
						500	1000		2500	5000									
地形等	72	13	散岩	一般 道路 河川				(大) 	高度の高い方を右にみる形で界線を取得	線	E2	有	2	地表に散在する岩石をいい、岩礁を含む。 1. 散岩とは、地表に散在する岩石をいい、岩礁を含むものとする。 2. 散岩（大）の表示は、大きさが図上1.5mm×1.5mm以上のものに適用し、その景観を適宜総描修飾し、露岩（図式分類コード72-12）の記号を組み合わせる表示する。 3. 散岩（小）の表示は、大きさが図上1.5mm×1.5mm以下のものに適用し、当該位置に記号を表示する。					
								(小) 	極小 記号表示位置の点を取得							点	E5		
				一般				(大) 	高度の高い方を右にみる形で界線を取得	線	E2								
								(小) 	極小 記号表示位置の点を取得			方向				E6			
14	さんご礁	一般 道路 河川					高度の高い方を右にみる形で界線を取得	線	E2	有	2	空中写真上で判読できる程度のものについてその外縁を表示する。							
							高度の高い方を右にみる形で界線を取得												

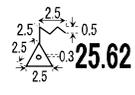
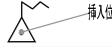
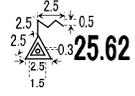
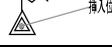
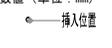
地形等

大分類	分コード	レイヤ	項目	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	用途	備考			
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向				属性数値		
地形等	73		01	三角点	一般 道路 河川				基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値(単位:mm) 挿入位置	点	E5		有	4	基本測量により設置された三角点をいう。盤石の亡失したものについては表示しない。	点名称も含む(但し、点名称は全角文字、数値は半角文字)				
									25.6 挿入位置	注記	E7									
					一般			基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値(単位:mm) 挿入位置	点	E5		有	4		三角点とは、基本測量により設置された三角点をいい、すべて表示する。ただし、盤石の亡失したものの高架部下のものについては表示しない。	点名称も含む(但し、点名称は全角文字、数値は半角文字)				
								25.6 挿入位置	注記	E7										
					73		02	水準点	一般 道路 河川				基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値(単位:mm) 挿入位置	点	E5		有	4	基本測量により設置された水準点をいう。標石の亡失したものについては表示しない。	点名称も含む(但し、点名称は全角文字、数値は半角文字)
													25.62 挿入位置	注記	E7					
	一般			基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値(単位:mm) 挿入位置					点	E5		有	4	水準点とは、基本測量により設置された水準点をいい、すべて表示する。ただし、標石の亡失したもののトンネル内、高架部下のものについては表示しない。	点名称も含む(但し、点名称は全角文字、数値は半角文字)					
				25.62 挿入位置					注記	E7										
	73			03					一般 道路 河川				基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値(単位:mm) 挿入位置	点	E5		有	4	基本測量により設置された基準点のうち三角点及び水準点以外のものをいう。標石の亡失したものについては表示しない。	点名称も含む(但し、点名称は全角文字、数値は半角文字)
													25.6 挿入位置	注記	E7					
					一般			基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値(単位:mm) 挿入位置	点	E5		有	4	多角点及び標石を有する図根点等とは、基本測量により設置された基準点のうち三角点及び水準点以外のものをいい、すべて表示する。ただし、標石の亡失したものの、トンネル内、高架部下のものについては表示しない。	点名称も含む(但し、点名称は全角文字、数値は半角文字)					
								25.6 挿入位置	注記	E7										

地形等

大分類	分コード	レイヤ	項目	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	備考	
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向				属性数値
地形等	73			04	公共基準点 (三角点)	一般道路 河川				基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値 (単位: mm) 	点	E5		有	公共測量による1級基準点測量及び2級基準点測量により設置された基準点をいう。標石の亡失したものについては表示しない。	点名称も含む (但し、点名称は全角文字、数値は半角文字)		
										注記	E7							
					一般			基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値 (単位: mm) 	点	E5		有	公共基準点 (三角点) とは、公共測量による1級基準点測量及び2級基準点測量により設置された基準点をいい、すべて表示す。ただし、標石の亡失したもの、高架部下のものについては表示しない。	点名称も含む (但し、点名称は全角文字、数値は半角文字)				
									注記	E7								
				05	公共基準点 (水準点)	一般道路 河川			基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値 (単位: mm) 	点	E5		有	公共測量による1級水準測量及び2級水準測量により設置された基準点をいう。標石の亡失したものについては表示しない。	点名称も含む (但し、点名称は全角文字、数値は半角文字)			
										注記	E7							
					一般			基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値 (単位: mm) 	点	E5		有	公共基準点 (水準点) とは、公共測量による1級水準測量及び2級水準測量により設置された水準点をいい、すべて表示する。ただし、標石の亡失したもの、トンネル内、高架部下のものについては表示しない。			点名称も含む (但し、点名称は全角文字、数値は半角文字)		
									注記	E7								
				06	公共基準点 (多角点等)	一般道路 河川			基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値 (単位: mm) 	点	E5		有	公共測量によって設置された多角点を、特別に区別して取り扱う場合に「多角点等」に準じて用いる。	点名称も含む (但し、点名称は全角文字、数値は半角文字)			
											注記	E7						
				07	その他の基準点	一般道路 河川			基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値 (単位: mm) 	点	E5		有	工事等の遂行のために、コンクリート杭等で堅固に作られた基準点をいう。	点名称も含む (但し、点名称は全角文字、数値は半角文字)			
											注記	E7						

地形等

大分類	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	備考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向				属性数値
地形基準点	08	電子基準点	一般 道路 河川			 25.62	基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高数値は、電子基準点付属標の標高（単位：mm） 	点	E5		有	4	基本測量により設置された電子基準点をいう。	点名称も含む（但し、点名称は全角文字、数値は半角文字）		
							25.62 挿入位置	注記	E7							
	09	公共電子基準点	一般 道路 河川			 25.62	基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高数値は、電子基準点付属標の標高（単位：mm） 	点	E5		有	4	公共測量により設置された公共電子基準点をいう。 標高数値は、公共電子基準点付属標の標高を表示する。	点名称も含む（但し、点名称は全角文字、数値は半角文字）		
							25.62 挿入位置	注記	E7							
11	標石を有しない標高点	一般 道路 河川			° 25.62 0.3 $\frac{1}{2}$ °	基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高数値は属性数値（単位：mm） 	点	E5		有	4	公共測量による3級及び4級基準点（三角点及び水準点）、標定点測量（簡易水準測量を含む）により、平面位置及び標高を所定の精度で測定した点をいい、必要に応じて表示する。簡易水準点の標高は小数点以下2位、その他は小数点以下1位とする。				
						25.62 挿入位置	注記	E7								
11	標石を有しない標高点	一般			° 25.6 0.3 $\frac{1}{2}$ °	基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高数値は属性数値（単位：mm） 	点	E5		有	4	標石を有しない標高点とは、公共測量による3級及び4級基準点（三角点及び水準点）、標定点測量（簡易水準測量を含む）により、平面位置及び標高を所定の精度で測定した点をいい、必要に応じて表示する。				
						25.6 挿入位置	注記	E7								

地形等

大分類	分類コード	項目データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ						線号	用途	備考
				500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向	属性数値			
地形等	基準点	73	12	図化機測定による標高点	一般 道路 河川	一般		\circ 25.6 $\frac{0.3}{\pm}$	基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値(単位: mm) ◯—挿入位置	点	E5		有	4	図化機測定による標高点は必要に応じて表示する。		
						\circ 25.6 $\frac{0.3}{\pm}$	25.6 $\frac{0.3}{\pm}$ 挿入位置	注記	E7								
		01	グリッドデータ				グリッド間隔は、地図情報レベル相当 の図面上で、2cmを標準とする。 グリッド +		グリッド	G					数値地形モデル法によるグリッド上のデータで、グリッド点を記号で表示し、標高数値をm単位で小数点以下1位までとする。		
		11	ランダムポイント				標高値は属性数値(単位: mm) ◯—挿入位置		点	E5		有			数値地形モデル法のグリッドデータを補完するための標高点であり、ランダム点を記号で表示し、標高数値をm単位で小数点以下1位までとする。標高値が小数点以下2位又は3位までである場合は、必要に応じて表示する。		
		21	ブレイクライン				変形地、人工物等による地形の不連続 部等の主な場所について、線状に標高測 定を行う。 ————		線	E2					数値地形モデル法におけるグリッドデータを補完するために取得するもので、形状を実線で表示する。		
		75	31	不整三角網 (TIN)			地表面の三角形 (TIN) 三点を取得			不整三角網	T				地表面のグリッドデータ、ランダムポイント、ブレイクライン、等高線等から生成する。		
	表層面の三角形 (TIN) 三点を取得						51								表層面のグリッドデータ、ランダムポイント、ブレイクライン、等高線等から生成する。		
水表面の三角形 (TIN) 三点を取得	52						陸域のグリッドデータ、ランダムポイント、ブレイクライン、等高線等から生成する。										
	81	99	指示点	一般 道路 河川	一般		\circ 0.3 $\frac{0.3}{\pm}$	◯—挿入位置	点	E5			4	建物記号、注記を表示する場合に、その対象物の内部に 表示ができず対象とするものが特定できない場合に表 示する。			

注記

大分類	分類コード	分	表示対象	字 大				字隔	データタイプ		注記法の区分				全角・半角	備 考 (記載例)			
				レイヤ	項目	種類	500		1000	2500	5000	デ	レ	小対象物			地域(I)	地域(II)	線状
注記	22	55	交通施設	距離標(Km)	2.0				1/4	注記	E7	○					半角		
		56		距離標(m)	2.0				1/4	注記	E7	○					半角		
	34	04	水部	プール	2.0				1/4	注記	E7		○				全角		
	52	水部に関する構造物等	13		護岸杭(消波ブロック)	2.0				1/4	注記	E7				○		全角	
			14		護岸 捨石	2.0				1	注記	E7				○		全角	
			22		船揚場	2.0				1/4	注記	E7				○		全角	
			35		根固	2.0				1/4	注記	E7				○		全角	
			36		床固 陸部	2.0				1	注記	E7				○		全角	
			37		床固 水面下	2.0				1	注記	E7				○		全角	
			38		シャカゴ	2.0				1/4	注記	E7				○		全角	
	71	等高線数値	01		等高線(計曲線)	2.0		1.5		1/4	注記	E7				○		半角	
			02		等高線(主曲線)	2.0		1.5		1/4	注記	E7				○		半角	
			03		等高線(補助曲線)	2.0		1.5		1/4	注記	E7				○		半角	
			04		等高線(特殊補助曲線)	2.0	1.5			1/4	注記	E7				○		半角	
			05		凹地(計曲線)	2.0		1.5		1/4	注記	E7				○		半角	
			06		凹地(主曲線)	2.0		1.5		1/4	注記	E7				○		半角	
			07		凹地(補助曲線)	2.0		1.5		1/4	注記	E7				○		半角	
			08		凹地(特殊補助曲線)	2.0	1.5			1/4	注記	E7				○		半角	
	73	基準点等	01		三角点		2.0			1/4	注記	E7	○					半角	点名称を入れる場合は全角文字とする
			02		水準点		2.0			1/4	注記	E7	○					半角	
			03		多角点		2.0			1/4	注記	E7	○					半角	
			04		公共基準点(三角点)		2.0			1/4	注記	E7	○					半角	
05				公共基準点(水準点)		2.0			1/4	注記	E7	○					半角		
06				公共基準点(多角点)	2.0				1/4	注記	E7	○					半角		
07				その他基準点	2.0				1/4	注記	E7	○					半角		
08				電子基準点		2.0			1/4	注記	E7	○					半角		
09				公共電子基準点	2.0				1/4	注記	E7	○					半角		
11				標石を有しない標高点		2.0			1/4	注記	E7	○					半角		
12		図化標高点	2.0		1.5		1/4	注記	E7	○					半角				

注記

大分類	分類コード	分	表示対象	字 大				字隔	データタイプ		注記法の区分				全角・半角	備 考 (記載例)		
				500	1000	2500	5000		デ ー タ	レ コ ー ド	小対 象物	地域 (Ⅰ)	地域 (Ⅱ)	線状				
注 記	81	行政 区 画	10	市・東京都の区	6.0		5.0		1/2~7	注記	E7		○			全角		
			11	町・村・指定都市の区	5.0		4.5		1/2~7	注記	E7		○			全角		
			12	市町村の飛地	3.5		3.0		1/4~7	注記	E7	○	○	○		全角		
			13	大区域	4.5		4.0		1/4~5	注記	E7		○	○		全角	大字の上に公称としてあるもの	
			14	大字・町・丁目	4.5		3.5		1/4~3	注記	E7		○	○		全角	町・丁目は大字に対応するもの	
			15	小字・丁目	3.5		3.0		1/4~3	注記	E7		○	○	○	全角	丁目は小字に対応するもの	
			16	通り	3.5		3.0		1/4~3	注記	E7		○	○	○	全角		
			17	その他の地名(大)	5.0	3.5			1/4~3	注記	E7		○	○		全角	通称及び俗称等に用いる	
			18	その他の地名(中)	4.0	3.0			1/4~3	注記	E7		○	○	○	全角		
		19	その他の地名(小)		3.0			1/4~3	注記	E7		○	○	○	全角			
		交通 施 設	21	道路の路線名	3.5		3.0		1/2~5	注記	E7				○	全角		
			22	道路施設、坂、峠、インターチェンジ等	3.0		2.5		1/4~1	注記	E7	○	○	○	○	全角		
			23	鉄道の路線名	3.5		3.0		1/2~5	注記	E7				○	全角		
			24	鉄道施設 駅、操車場、信号所	3.0		2.5		1/4~3	注記	E7	○	○	○	○	全角		
			25	橋	3.0		2.5		1/4~5	注記	E7	○			○	全角		
			26	トンネル	3.0		2.5		1/4~5	注記	E7	○			○	全角		
			建 物	31	建物の名称	3.0		2.5		1/4~3	注記	E7	○	○	○		全角	
		34		建物の付属物	3.0	2.5			1/4	注記	E7	○				全角		
		小 物 体		40	マンホール		2.0			1/4	注記	E7	○				全角	
				41	電 柱		2.0			1/4	注記	E7	○				全角	
				42	その他の小物体	3.0		2.5		1/4	注記	E7	○				全角	輸送管は線状対象物の注記法
		水 部	51	河川、内湾、港	4.0	3.0		3.5	1/4~5	注記	E7	○	○	○	○	全角		
				一条河川				2.5	1/4~5	注記	E7	○	○		○	全角		
				湖 池				3.0	1/4~5	注記	E7					全角		
				岬、崎、鼻、岩礁	3.0	2.5			1/4~5	注記	E7	○	○	○		全角		
							2.5		1/4~1									
			河岸、河原、洲、浜、磯	3.5		3.0		1/4~5	注記	E7	○	○		○	全角			
			山、島	3.5		3.0		1/4~5	注記	E7	○	○	○		全角			
		52	水部施設、ダム	3.0	2.5			1/4~1	注記	E7	○	○	○	○	全角	羽村堰 岩淵水門		
			せき、水門、渡船発着所			2.5		1/4~1										
			堤防			2.5		1/4~5										
53	地下水部	4.0	3.0			1/4~5	注記	E7				○	全角					

注記

大分類	分類コード	分	表示対象	字大				字隔	データタイプ		注記法の区分				全角・半角	備考 (記載例)	
				500	1000	2500	5000		データ	レコード	小対象物	地域(I)	地域(II)	線状			
注記	81	土地 利用等	61 法面、構囲	2.5	2.0			1/4~3	注記	E7	○	○	○		全角		
			62 諸地、場地 公園、牧場、飛行場 運動場、ゴルフ場等	3.5	2.5			1/4~5								全角	
			62 公園、運動場、牧場、飛行場、ゴルフ場、材料置場、温泉、探鉱地、採石地、城跡、史跡名勝、天然記念物等			2.5		1/4~5	注記	E7	○	○	○	○		全角	
			63 植生	3.0	2.5			1/4~1	注記	E7	○	○	○		全角	森林、原野、果樹園	
						2.5											
			71 山	3.5	3.0			1/4~5	注記	E7	○	○	○		全角		
						3.0			1/4~3								
			71 尖峰、丘、塚	3.0	2.5			1/4~5	注記	E7	○	○	○		全角		
						2.5			1/4~1								
			谷、沢	3.0	2.5			1/2~3	注記	E7	○	○		○	全角		
						2.5											
			81 説明注記 (本文中に規定されているものを除く)	2.5		2.0			1/4~2	注記	E7	○	○	○	○	全角	(建設中) (宅地造成中) (油) (整理中)
助字			親字の60%														
ふり仮名			1.5														

注1 字隔は、対象物の大小、字数の多少及び資格等を考慮して表の範囲で選択する。ただし、小対象物の注記法による場合の字隔は、すべて1/4とする。

注2 対象物の面積及び長さにより規定の字大の適用が困難な場合、又は不適切な場合は、字大を0.5mm小さくすることができる。

注3 本表に記載されていないものは、表中の類似物の注記規定による。

注4 各字大における文字の線の太さは、次の線号を標準とする。

字大	2.0mm	2.5~3.0mm	3.5~4.0mm	4.5~5.0mm
線の太さ	0.15mm	0.20mm	0.25mm	0.35mm

三角点、水準点、多角点、現地測定による標高点及び図化機により測定した標高点、等高線数値の線の太さは、0.20mmとする。

公共測量標準図式 数値地形図データ取得分類基準表 応用測量

線形図

大分類	分類コード	名称	図式	データタイプ					線号	用途	連続又は終点一致	備考	
				取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
交通施設	25	01	IP (IP杭)		記号表示位置の点を取得 		点	E5			3	中心線測量のIP点をいう。	
		02	IP方向線		IP点間の方向線を取得 		線	E2			3	IP点間に引いた方向線をいう。	
		03	主要点 (役杭)		記号表示位置の点を取得 	点	E5			3	中心線測量のBC, EC等の主要点をいう。		
					中心点の要素を取得 (属性区分81、属性データの書式A55)	属性	E8	有	中心点の要素をいう。路線属性区分 (必須) ・路線番号 (選択) ・測点名 (必須) ・単距離 (必須) ・追加距離 (必須) で構成され、属性は省略可能である。書式は、"A2, I5, 4X, A24, I8, I12"とする。単距離は、前測点からの距離をmm単位で記述する。追加距離は、路線の開始点からの追加距離をmm単位で記述する。				
		04	中心点 (中心杭)		記号表示位置の点を取得 	点	E5			3	中心線測量のBC, EC等の主要点をいう。		
					中心点の要素を取得 (属性区分81、属性データの書式A55)	属性	E8	有	中心点の要素をいう。路線属性区分 (必須) ・路線番号 (選択) ・測点名 (必須) ・単距離 (必須) ・追加距離 (必須) で構成され、属性は省略可能である。書式は、"A2, I5, 4X, A24, I8, I12"とする。単距離は、前測点からの距離をmm単位で記述する。追加距離は、路線の開始点からの追加距離をmm単位で記述する。				
		05	中心線	直線	直線区間を始点から終点方向に取得 	61	線	E2	有	3	中心線の直線区間をいう。		
				円弧	円弧区間を始点から終点方向に取得 	62	円弧	E4	有	3	中心線の円弧区間をいう。		
				クロソイド	クロソイド区間を始点から終点方向に取得 	63	線	E2	有	3	中心線のクロソイド区間をいう。	形状に沿って連続した座標列で出力する。	
				その他の緩和曲線	その他の緩和区間を始点から終点方向に取得 	64	線	E2	有	3	中心線のその他の緩和区間をいう。		

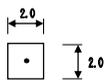
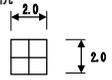
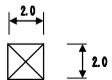
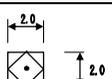
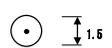
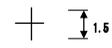
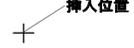
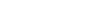
線形図

大分類	分類コード	項目データ	名称	図式	データタイプ					線号	用途	連続又は終点一致	備考	
					取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
線形図 交通施設	25	05		属性	中心線の要素を取得（属性区分02、属性データの書式A84）		属性	E8		有		<p>中心線の要素をいう。路線属性区分（必須）・路線番号（選択）・IP番号（選択）・開始測点名（選択）・緩和曲線開始距離（必須）・終了測点名（選択）・緩和曲線終了距離（必須）・半径又はパラメータ（必須）・左右区分（必須）で構成され、属性は省略可能である。書式は、"A2, I5, I4, A24, I8, A24, I8, I11"とする。開始点測点名は、路線中心線の各スパンにおける始点側測点名を記述する。</p> <p>緩和曲線開始距離は、中心線の形状がクロノイドの場合、クロノイドの基準になる位置（直線側端点）から路線の進行方向上の始点側測点位置までの距離をmm単位で記述する（直線部は0）。開始側クロノイドは開始距離よりも終了距離の方が大きくなり、終了側クロノイドはその逆となる。</p> <p>終了点測点名は、路線中心線の各スパンにおける終点側測点名を記述する。</p> <p>緩和曲線終了距離は、中心線の形状がクロノイドの場合、クロノイドの基準になる位置（直線側端点）から路線の進行方向上の終点側測点位置までの距離をmm単位で記述する（直線部は0）。</p> <p>半径又はパラメータは、中心線の形状が円弧、またはクロノイドの場合、半径、またはパラメータAをmm単位で記述する。</p> <p>左右区分は、線形の形状で、直線なら0、路線の進行方向に向かって右カーブなら1、左カーブなら2を記述する。</p>		
		06	その他の路線結線		中心線以外の線を取得		線	E2			3	中心線以外の路線結線をいう。		
		07	役杭引出線		中心線の進行方向に対して役杭より直角に取得			線	E2			3	役杭において中心線に直角に要素を表示するために引かれた線をいう。	
		11	多角点（記号）		記号表示位置の点を取得			点	E5			3		
		12	引照（線）		多角点と中心線杭間を取得			線	E2			3		

用地

大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名称	図式	データタイプ					線号	適用	連続又は終点一致	備考	
						取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
土地利用等	65			01	中心杭		記号表示位置の点を取得 		点	E5			4	中心線の測点（役杭を含む）をいう。	
				02	用地杭		記号表示位置の点を取得 		点	E5			4	用地杭（幅杭点を含む）をいう。	
				11	起業地の境界		用地境界線を取得 		線	E2			3	用地取得境界線（幅杭線を含む）をいう。	
				12	用地取得予定線		用地境界線を取得 		線	E2			3	用地取得境界線をいう。	公図等転写図に使用する。
				13	大字の境界		大字の境界線を取得 		線	E2			7	大字の境界線をいう。	大字名の注記は、8114 を使用する。
				14	字の境界		字の境界線を取得 		線	E2			7	字の境界線をいう。	字名の注記は、8115 を使用する。
				15	土地の境界		土地の境界線を取得 		線	E2			3	土地の境界線を言う。	
				16	一筆地内の異なる地目の境界		地番内で地目が異なる境界を取得 		線	E2			2	地番内で地目が異なる境界線をいう。	
				17	一筆地内の異なる権利の境界		地番内で権利の異なる境界を取得 		線	E2			2	地番内で権利の異なる境界線をいう。	
		18	一筆地内の異なる占有者の境界		地番内で占有者の境界を取得 		線	E2			3	地番内で占有者がある場合の境界線をいう。			

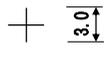
用地

大分類	分類コード	名称	図式	データタイプ					線号	適用	連続又は終点一致	備考	
				取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
土地利用等	65	19 同一所有者記号		隣り合った土地の所有者が同じ場合に共有する線上に円弧を取得 		円弧	E4			2	隣り合った土地の所有者が同じで片方の所有者名を省略する場合に記号を入れる。		
		21 境界標	石杭		記号表示位置の点を取得 	71	点	E5			3	境界点に石杭が埋設してあるものをいう。	
			コンクリート杭		記号表示位置の点を取得 	72	点	E5			3	境界点にコンクリート杭が埋設してあるものをいう。	
			合成樹脂杭		記号表示位置の点を取得 	73	点	E5			3	境界点に合成樹脂杭が埋設してあるものをいう。	
			不銹鋼杭		記号表示位置の点を取得 	74	点	E5			3	境界点に不銹鋼杭が埋設してあるものをいう。	
			その他		記号表示位置の点を取得 	75	点	E5			3	境界点に鉄等が打設してあるものをいう。	
			境界計算点		記号表示位置の点を取得 	76	点	E5			3	延長上の交点等で求めた点をいう。	
		22 公共施設の境界線（道路区域界）		道路の区域線を取得 		線	E2			3	道路の区域界とは、道路法第2条第1項に規定された道路にあっては道路法施行規則第4条の2第4項第1号の道路の区域の境界線、道路法第2条第1項に規定する以外の道路にあってはこれに準ずる境界線をいう。		
23 公共施設の境界線（河川区域界）		河川の区域線を取得 		線	E2			3	河川の区域界とは、河川法第6条第1項の河川区域又は同法第100条第1項の規定により指定された河川について準用される同法第6条第1項の区域及びその他の公共の用に供する水路である河川の境界線をいう。				

用地

大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名称	図式	データタイプ					線号	適用	連続又は終点一致	備考	
						取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
土地利用等	65		41	拡大参照枠		拡大して詳細を表示する外周を取得（始終点座標一致） 		面線円	E1 E2 E3			3	部分的に拡大詳細図を作成する場合の範囲をいう。	○	
			42	引き出し線		引き出し線を取得 		線	E2			3	寸法等で表示場所が制約される場合に別な場所に引き出す線をいう。		
			51	配電線路		電柱の中心位置と架線の方向を取得 		方向	E6	有		3	電力柱をいう。		
			52	送電線路		外枠は支持物の敷地を取得し、内枠は支持物の基礎を取得（始終点座標一致） 		面線	E1 E2			3	送電線の鉄塔をいう。	○	
			53	通信線路		電柱の中心位置と架線の方向を取得 		方向	E6	有		3	電話柱をいう。		
			54	鉄道・軌道		電柱の中心位置と架線の方向を取得 		方向	E6	有		3	鉄道の電柱をいう。		
			55	その他の路線		電柱の中心位置と架線の方向を取得 		方向	E6	有		3	その他の電柱をいう。		

整飾

大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名称	図式	データタイプ					線号	適用	連続又は終点一致	備考		
						取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値	
地 形 整 飾 等	79			01	図枠（外枠）		図枠外側の線を取得（始終点座標一致） 		面線	E1 E2			3	図枠の外側に引かれた線をいう。	○	
				02	図枠（内枠）		図枠内側の線を取得（始終点座標一致） 		面線	E1 E2			6	図枠の内側に引かれた線をいう。	○	
				03	タイトル（外枠）		タイトルの外枠線を取得（始終点座標一致） 		面線	E1 E2			4	図面の右下に書かれたタイトルの外枠線をいう。	○	
				04	タイトル（罫線）		タイトル内の罫線を取得 		線	E2			3	図面の右下に書かれたタイトル内の罫線をいう。		
				05	凡例（外枠）		凡例の外枠線を取得（始終点座標一致） 		面線	E1 E2			4	図面内の要素を示す凡例の外枠線をいう。	○	
				06	凡例（罫線）		凡例内の罫線を取得 		線	E2			3	図面内の要素を示す凡例内の罫線をいう。		
				07	作表（外枠）		作表の外枠線を取得（始終点座標一致） 		面線	E1 E2			4	作表の外枠線をいう。	○	
				08	作表（罫線）		作表内の罫線を取得 		線	E2			3	作表内の罫線をいう。		
				11	方眼線		座標の方眼線を取得 		線	E2			3	図面内に表示された基準座標を示す方眼線をいう。		
				12	方眼点		記号表示位置の点と方向を取得 		線	E1			3	図面内に表示された基準座標を示す方眼点をいう。		

整飾

大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名称	図式	データタイプ					線号	適用	連続又は終点一致	備考	
						取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
地形整飾等	79			13	方位		方位の図柄線を取得 		線円	E2 E3			3	平面図等の座標の北を示す方位をいい、図柄データで表示する。	
				14	方眼紙 (5cm)		方眼紙の5cm間隔の線を取得 		線	E2			3	方眼紙をあらわす線をいう。	
				15	方眼紙 (1cm)		方眼紙の1cm間隔の線を取得 		線	E2			2	方眼紙をあらわす線をいう。	
				16	方眼紙 (1mm)		方眼紙の1mm間隔の線を取得 		線	E2			1	方眼紙をあらわす線をいう。	